

さらにスキルアップをめざすピアノレスナーにおくる応援レター

Page Up

# P-Up

“ピーアップ”

Piano Up

Volume 10 Spring

カワイ出版

(株)河合楽器製作所・出版部 〒151-0053 東京都渋谷区代々木1-36-4 Tel.03-3374-7595/Fax.03-3320-8477 /http://www.kawai.co.jp/

— レッスンについてのアドバイスは何かありますか？  
— メンソード4、5巻あたりの初期導入か

— レッスンの日から、先生との連弾によって音楽の世界が広がります。  
— カワイの店をはじめ全国150ヶ所以上の講座では、たくさんの方との出会いがありました。色々な講師の先生の講座を拝聴したり、Miyoshi NetUaレポートは自分の知らなかった解説を読んで学ぶことが多く、この10年間、杯勉強いたしました。

— 5巻改題の『Miyoshi ユアン・メンソード』を振り返っていかがですか？  
— 全8巻で300曲余りの練習曲からできています。全体構成の組み立てに時間を要しましたが、作曲は楽しいものでした。ピアノに必要な技術要素を網羅し、左手にもポリフォニーの表情を与え、難しさとされる技術も合理的に取り入れています。初めてピアノに触れる子供さんにも初めてのレッスンの日から、先生との連弾によって音楽の世界が広がります。

— もうすぐ新学期。新しい生徒さんを迎える季節を前に、教材研究をされている先生もいらっしゃるのではないのでしょうか。今回は日本を代表する作曲家・三善 晃氏に、完成まで20年の歳月を要した『Miyoshi ユアン・メンソード』についてお話を伺いました。

## 『Miyoshi ユアン・メンソード』

### 300曲余りからなる練習曲の集大成

## Special Talk!

### 本音トーク



三善 晃氏

作曲家 芸術院会員

— 『Miyoshi NetUa』コンクールについてのご感想をお聞かせください。  
— 私も本選の審査をしましたが、色々な風景や気持ちを引き出して「物語」を作ってくれて、演奏を聴きながらそれぞれの演奏者の情景が目に見えていました。最近の子供さんは「聴く」ということを大切にしていると感じました。年末にあります第3回「コンクール」で、皆さんの「物語」を聴かせていただければ嬉しく思います。

— 中期発展では、何がその曲の目的かを見抜き、ハンやチェルニーのように地道に繰り返し練習することが必要と感じます。外国曲も含めて、色々な曲と併用しながら使って下さればと思います。  
— 生徒と先生で「どう弾きたい？」と話し合おうと大切で、意見交換によって先生の幅も広がります。応えてくれる先生がいると、生徒のやる気も起きます。



Akira Miyoshi

2月下旬  
東京杉並の自宅にて



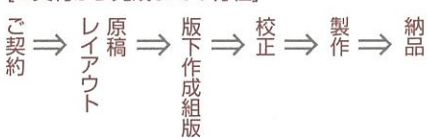
～三善 晃(みよし あきら) プロフィール～  
東京生まれ。幼年からピアノ、作曲などを学び、1951年東京大学文学部仏文科入学。在学中に毎日コンクール作曲部門第1位を受賞し、'55年フランス政府給費留学生として、国立高等音楽院に留学。'60年東京大学文学部卒業。'63年東京芸術大学講師、'66年桐朋学園大学助教授、'73年教授、'74年から'95年まで同大学学長。'96年10月から2004年3月まで東京文化会館館長。'99年12月芸術院会員。'01年文化功労者の顕著を受ける。留学前から尾高賞(今までに6回受賞)、毎日音楽賞を受賞。他にイタリア賞、芸術祭賞、NHK作曲賞、東京都文化賞、モービル賞、サントリー賞など多数受賞。

## 『企画出版・自費出版のご案内』

今、本の持つ豊かな表現力、長い生命、経済性などが見直され、個性的な作品や記念・記録、教育教材などを自ら出版される方が増えてきております。  
カワイ出版では、楽譜、書籍、絵本、教材などの多くの分野にわたる実績を生かして、著作権の許諾手続きなどを含めて企画出版をお手伝いいたします。  
また、著者のご依頼に基づき全国の主要カワイ楽器直営ショップでの委託販売もお受けいたしております。

製作費用につきましては、出版物の形態や構成により異なってまいりますので、ご要望をお聞かせいただき概算見積もりをいたします。詳細、その他のお問い合わせは、お気軽に下記カワイ出版までご連絡ください。

### 【ご契約から完成までの行程】



お問い合わせ先 (株)河合楽器製作所・出版部(カワイ出版) 〒151-0053 東京都渋谷区代々木1-36-4 全理連ビル  
Tel.03-3374-7595 Fax.03-3320-8472(編集) 03-3320-8477(営業)



おすすめ楽譜・書籍 ちよつと拝見

新刊

# 藍川メソッド

藍川由美著

子ども大人もゲーム感覚で熱中する歌唱法

日本の歌を体系的に研究・演奏してきた藍川由美が、声楽家としての実践をもとに、最小のエネルギーで最大の効果をあげる日本語歌唱法を提唱。

プロの歌手から要介護の方まで、どなたでもすぐ効果が実感できる「呼吸法」や、腰痛を防ぐ「立ち方」なども伝授します。付属のCDを聞きながら体験することで、歌い方と健康法を同時にマスターできます。

ここがポイント



- 毎日3分の有酸素運動で健康になろう！
- 毎日1分の運動で腰痛を防ごう！

藍川由美 著  
85判/72頁  
税込定価2,940円  
(本体2,800円)



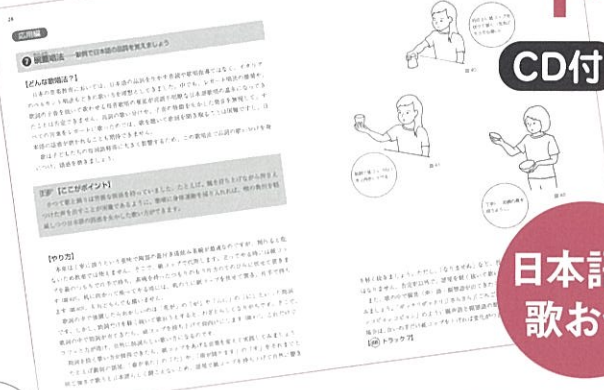
Yumi Aikawa

～藍川由美プロフィール～

1986年、東京芸術大学大学院博士後課程修了。翌年、「演奏家としての立場における『山田耕筰歌曲の楽譜に関する研究』」論文で、声楽（ソプラノ）の分野では我が国初の学術（音楽）博士号を取得。1992年、「藍川由美リサイタル」の成果により、平成四年度文化庁芸術祭賞受賞。

NHK「ETV8」「家族で選ぶ日本の歌」「BS日本のうた」、テレビ朝日「題名のない音楽会」ほか、岡山放送、瀬戸内海放送など、テレビ番組やFM等に多数出演。

「これでいいのか、にっぽんのうた」（文春新書14/1998.11.20刊）では近代日本の歌の歴史や日本の歌の楽譜及び演奏における諸問題を論じ、「演歌」のススメ」（文春新書282/2002.10.21刊）では自らの演奏体験をもとに日本の歌を分析しつつ、自国の文化を知ることの大切さを訴えている。



日本語を歌おう!

「藍川メソッド」を実践された先生方から「日本語らしい話し方を意識したら、国語の音読や算数の文章題を子どもたちが静かに聞いてくれるようになった」等の声が寄せられています。

《明治～大正初期》

- 青い目の人形
- 赤い靴
- 赤とんぼ
- あの町この町
- 雨
- 雨ふり
- 雨降りお月
- 一番星みつけた
- うれしいひなまつり
- 丘を越えて
- 影を慕いて
- 肩たたき
- かもめの水兵さん
- 祇園小唄
- くつが鳴る
- グッド・バイ
- こいのぼり(やねよりのかい〜)
- ゴンドラの唄
- サーカスの唄
- しゃぼんだま
- 十五夜お月さん
- シューベルトの子守歌
- 証城寺の狸囃子
- 砂山
- 背くらべ
- 船頭小唄
- 蘇州夜曲
- 旅の夜風
- 月の砂漠
- 出船
- 天国に結ぶ恋(悲恋大磯哀歌)
- 東京音頭
- 東京行進曲
- 東京ラブソング
- ほか全57曲

《大正初期～昭和初期》

- 仰げば尊し
- 池の鯉
- 一月一日
- 一寸法師
- うさぎ
- うさぎとかめ
- 牛若丸
- 美しき天然
- 海(まつばらとおく〜)
- 浦島太郎
- おしょうがつ
- 臘月夜
- 案山子
- 霞か雲か
- かたつむり
- カチューシャの唄
- 鎌倉
- 菊(庭の千草)
- 汽車
- 金太郎
- こいのぼり(いらかのなみと〜)
- 荒城の月
- 故郷の空
- 故郷の廃家
- 故郷の人々
- さくら
- 早春賦
- 茶摘
- 蝶々
- 鉄
- 鉄道唱歌
- 灯台守
- 夏は来ぬ
- 野なかの薔薇
- 箱根八里
- ほか全59曲

やさしいアレンジが魅力



《明治～大正初期》

収録曲 全57曲  
各A4判/各136頁  
各税込定価2,100円  
(本体2,000円)



《昭和初期～昭和中期》  
《昭和中期～平成 他》  
5月中旬刊行予定

《大正初期～昭和初期》

収録曲 全59曲

知っておきたい日本の名歌  
大正初期～昭和初期

知っておきたい日本の名歌  
昭和初期～平成

知っておきたい日本の名歌  
初級で弾いて歌える

壺井一歩/カワイ音楽教育室 編曲

いろいろな場面で活用できる、2段階のやさしい弾き歌い曲集です。ピアノをはじめとした伴奏は、弾きながら歌って音楽をリードできるようやさしくアレンジ。歌謡曲・童謡・唱歌を中心に収録し、巻末には流行歌の変遷がわかる簡単な年表を付けました。

心に残るあの曲を、懐かしい時代とともに。



カワイ出版の楽譜・書籍のご注文は、お近くにショップがない場合、営業担当者にお申込みください。

## ピアノ曲集

### コンサートピアノライブラリー

**夢の国から／オーバード** 鶴崎庚一 作曲  
 コンサートプログラムに相応しい邦人作曲家作品シリーズ「コンサートピアノライブラリー」の新刊です。「ピアノのための組曲 夢の国から」は、1976年伊藤めぐみによって初演されました。

■菊倍判 40頁 税込定価2100円(本体2000円)・上級

**ギリシャ民謡による 3つの小品** 国枝春恵 作曲  
 1999年に作曲されたピアノ曲集。ギリシャ民謡の旋律をもとにした小さな3つのエチュード。からなり、演奏会ピースとして本人の自作自演の他、しばしばプログラムに上がっています。

■菊倍判 24頁 税込定価1785円(本体1700円)・中～上級

**ピアノ組曲 夢の回路** 木下牧子 作曲  
 日本作曲家協議会より出版されていた作品を完全リメイク。3楽章形式から2楽章形式に、よりわかりやすく演奏しやすく、効果的に生まれ変わりました。

■菊倍判 28頁 税込定価1785円(本体1700円)・中～上級

### コンサート・ピース コレクション

**そよかぜのたわむれ**

佐藤臣 渡辺雅彦、安倍美穂、長谷川結花、石田祥子、日下部満三、照屋正樹、鈴木豊乃、山本幹子 作曲  
 全日本ピアノ指導者協会公募作品の中から優秀作品を選出した曲集です。  
 導入・初級者も楽しめる曲から、中級者向けの曲までを掲載しました。

■菊倍判 40頁 税込定価1575円(本体1500円)・初～中級



**PULSATION**(パルセーション)

原 文雄、安倍美穂、草野次郎、松岡貴史、網守将平 作曲  
 全日本ピアノ指導者協会公募作品の中から優秀作品を選出した曲集です。中級者、上級者向けの選曲になっています。

■菊倍判 48頁 税込定価1785円(本体1700円)・中～上級



## その他

**幼稚園・保育所でのアンケートから生まれた 簡易伴奏による 実用こどものうた** 田口雅夫 編  
 アンケートの結果に基づき選曲された、保育士でも簡単に伴奏付けができ、効果的に使用できる実用曲集です。全101曲。

■A4判 120頁 税込定価2100円(本体2000円)

## 女声合唱

**女声合唱のための マザー・テレサ 愛のことば** 鈴木憲夫 作曲  
 2006年9月、コルリベン10周年記念委嘱作品です。世界中のあらゆる人々に限りなき愛を注いだマザー・テレサ。その彼女が語った言葉に典拠文を織り交ぜた神秘的な女声合唱。だれもそばにいてくれない「私は一本のエンビツ」私たちのしていることは「他全4曲。

■A4判 32頁 税込定価1155円(本体1100円)・初～中級

**よく知られた曲による 音感ドリル** 柴田恭男(しばたやすお) 編  
 誰もが知っている楽曲を、楽譜に書くことにより、ソルフェージュ能力、音感を養います。必要に応じて教師がピアノを弾き、聴音の問題集としても利用できます。ステップ・楽譜の基礎知識から始まり、ステップ20補充問題まであり、スムーズに実力が養われるように構成されています。

■A4判 52頁 税込定価1470円(本体1400円)

## 混声合唱

**混声合唱、ピアノ、和太鼓による三つの頌歌 縄文太鼓** 宗 左近 作詩/鈴木輝昭 作曲  
 青森の五所川原合唱団の委嘱作品です。スケールの大きい直截な表現によるシンボリックな言葉をたたみかけるようなテキストに呼応し、オスティナートの新書法を使いながら縄文世界の架空の祭祀を人間の声と太鼓によって表現したものです。

■A4判 80頁 税込定価2100円(本体2000円)・中～上級

**混声合唱とピアノのための この星の上で** 谷川俊太郎 作詩/松下 耕 作曲  
 2006年4月カイア・フィルハーモニック・ウイヴァ委嘱初演作品です。地球上に住む我々人間への問い、願いと祈り、そして讃歌。「はる」地球の客「おへんとうの歌」ほほえみ「今年」、無伴奏の「はる」。

■A4判 72頁 税込定価1785円(本体1700円)・中～上級

## ◆ 教室のチラシ作りのヒント ◆

生徒の側に立って、どんな教室が理想なのか、引き付けられるポイントがどこなのか、を考えてみましょう。では、どうすれば効果的なチラシが作れるでしょう。予算をかけすぎず、効果を狙って内容と時期も考えて作る、という思いです。アピールポイントをいくつかあげてみます。

- ・ 創業年数：どのくらい経験があるのか、教室の信用度が伝わります。
- ・ 出張レッスンも可能：習う子供が小さくて通えない、家族の介護があつて家を空けられない、などという人が意外と多いもの。
- ・ グランドピアノでレッスン：「教室でグランドピアノが弾けるから楽しみ」と生徒から言われます。

「発表会やイベントがあります」「レッスン制やチケット制もあります」「月謝額」などの他、「地図」があれば、場所の予想がついて親切ですね。

教室の特色をうまく出して、丁寧なチラシづくりを目指してみましょ。

\* 木下卓苗(も)とみよくなるーあなたの教室(みよ)



## Ⅱ 楽譜との一体化Ⅱ

幼少時ピアノを始めたが中断し、十数年経て「Miyoshi ピアノ・メソード」第一巻から練習を始めた人の話です。弾こうと思えば第五巻あたりも弾ける。が、第4巻あたりまで(初期導入を我慢して弾き込んでゆくと、指が「次の音」に向かって自然に動くようになったと言います。これは、楽譜と心身が一体化し始めたというのですが「メソード」で大事なことはこの「一体化」です。そのために練習曲の構成(曲順)に気を遣いました。例えば

第6の「ロポジション」の基本編。B/BとG/B↓ヘダルで和音↓分散和音(G/B)↓反復進行↓反復進行による和音という運びです。よく私は「弾ける曲から弾いていこう」と言っていますが、曲順には合理的な根拠もあるのです。ある程度弾ける人も、我慢して初期導入からやり直してゆくと、軌道修正・地固めにもなり、結局は早く本道に入る(高速道路に乗る)ことができると思います。

三善 晃(Miyoshi Netを報る)



## 『Miyoshi Net』会員募集中!

日本を代表する作曲家・三善晃氏が、20年の歳月をかけて書き上げた『Miyoshi ピアノ・メソード』。発刊にあたり、現場で指導に携わるピアノ教師の声が反映され、その声の提供者となった先生方が運営委員となり、2000年4月に発足したのが「Miyoshi Net」です。

「Miyoshi Net」では、年4回の会報発行、三善晃氏や運営委員による講座や公開レッスンを開催。2007年12月には「第3回Miyoshi Netピアノコンクール」を予定しています。

### 【入会のお申込み・お問い合わせ先】

〒151-0053 東京都渋谷区代々木1-36-4  
Miyoshi Net事務局(カワイ出版内)  
Tel.03-3374-7595 Fax.03-3320-8477